

．．．．2023年12月6日更新

- 館内で作業出来る時間は？
  - 原則、9時半～21時、となります。
  - 音が出る作業、臭いが懸念される作業、大物資材の搬入など、は5時半～9時又は21時～23時、にて調整となります。
- 指定の展示場所以外にも過去に実施している様子がありますが、今回も可能ですか？
  - 展示スペースは3か所に限定してご検討をお願い致します。ただし、約束は出来かねますが他の場所への使用をご提案に加えてご提出頂く事は可能です。
- 過去の展示企画にて、制作中のスナップ写真や動画の公開、作者のインタビュー動画などがあるが、今回も行われるか？又は、必須でしょうか？
  - 原則、制作中の写真や動画の公開は行う予定しております。ただし、公開方法やタイミングはご相談の上、決定させていただきます。
  - インタビュー動画は可能な範囲でご協力頂きたく存じます。
- グランプリの賞金・展覧会制作補助費はいつ受け取れますか？
  - 賞金はグランプリ決定のご連絡後、速やかにお支払いさせていただきます。
  - 展示制作費は、展示企画実施に伴うご契約のお取り交わし後、速やかにお支払いをさせていただきます。（※ご制作前時点でのお渡しになります。）
  - なお、グランプリ受賞の表彰を実施させて頂きたく、プレ展示初日などにて賞状のお渡しと記念写真撮影などを予定しています。
- 展覧会制作補助費はどのような内容でしょうか？
  - 制作に掛かる制作資材時、作品運搬(搬出入)、設営設置、展示期間中の損害保険費などを想定しています。
- 作品のサイズ(大小)がアワードの審査に影響するか
  - 物理的なサイズ感は、審査基準に含まれていません。
- 電源を取ることは各箇所可能か？
  - 別図にてご案内申し上げます。
- 荷運び用に借りられる備品はあるか？
  - 台車1台(サイズ:W450mm,D600mm、重量150kg)、カゴ車1台(サイズ:W700mm,D550mm,H1200mm、重量300kg)、をお貸出し可能です。
- カーテンを閉める等、遮光する事は可能か？
  - 原則、開放頂きます。ただし、照明作品等の「明かり」が作品対象となる場合は柔軟に対応させていただきます。
- 公開制作の可否。また、展示期間中に作品を増やす、見せ方を変えるなど変化させることは可能か？
  - 基本的に可能です。予めご計画をご相談させて頂き実施出来ればと存じます。
- アーティスト名以外の個人を特定する情報の公開を控えることは可能か？
  - 可能です。広報PR活動などについては対応の仕方をご相談して下さい。
- 1階ステージを展示場所にする場合、施設エントランスからの運び入れは可能か？

- 可能です（事前にご申請をお願い致します）。搬入車両を公道に停車の上で作業される際は、ご自身にて道路使用許可のご取得をお願い致します。
- 音を出す作品などの展示は可能か？
  - 可能です。ただし、音量についてはご相談をさせていただきます。（例：店舗の営業を妨げる音量を控える、など）

.....2023年12月22日更新

- 現地でのサポート体制について
  - 原則、受賞後のご制作や設営などにおいて必要な体制は受賞者様ご自身にて必要なサポートをご手配・用意をお願い致します。
- 作品を吊り下げるなどは可能か？
  - 各箇所により実施方法が異なりますが、原則可能です。また、重量制限についても箇所により異なり、吊る以外にも転落・脱落防止のための方策を協議させて頂くなど対応をご相談させて頂きたいと考えております。  
※既設ピクチャーレールの使用に際しては、15キロ程度までを目安としております。
- グッズ販売などについて
  - 本企画内での、グッズ又は作品の販売活動については不可とさせていただきます。（ただし、本企画を通じて個別に作品の販売につながる事などを妨げることはなく、望ましい形の一つと考えております。）
  - 本企画とは別に、施設にてワゴンショップなどの有償スペース利用規定がございますので、ご案内させて頂く事は可能です。
- 飲食物の配布、販売、調理などについて
  - 不可となります。
- WACCA池袋内店舗とのコラボレーションは可能か？
  - お声がけ、ご相談を申し上げることは可能です。各店舗事、又はタイミングなど諸事情によりこれまでは難しい事が多い旨、ご承知頂けますと幸いです。
- 会期中の展示時間について
  - 原則、施設の営業時間中（10時～21時）は鑑賞時間となります。
  - イベント的に日時を限定した企画の実施を加える事も可能です。
- 展示などの実施場所の数
  - 展示場所の複数個所利用は可能です。なお、展示箇所の利用数が直接的に選考結果へ反映されることはありません。
- プレ展示（5月中旬～下旬）では、必ずしも過去作の展示ではなくても良いか。どのような位置づけで考えるのが良いか。
  - 受賞者の方の紹介や挨拶の場として考えています。過去作ほか、必ずしも作品の展示とせず、受賞者の方のプロフィールや受賞作品の説明パネルの展示にするなど、柔軟にご相談させて頂ければと思います。